

施工説明書

(適合LED専用2 A) (ロータリー式)
(下限照度設定機能付)

品番	WTC 57582W/F	調光スイッチC	ホワイト / ページュ
	WT 57572W/F	調光スイッチB	

- この製品の施工には、電気工事士の資格が必要です。
- 施工前に必ずこの説明書をお読みください。
- お客様に製品説明をしていただき、必ず取扱説明書をお渡しください。

配線器具にも寿命があります。取付場所や使用状況によって異なりますが、10年*を超えたものは、特に点検が重要です。*：製品の保証期間ではありません。

ご注意 ●この製品は、調光器に対応したLED照明用の調光スイッチです。蛍光灯、ダウントランスを必要とする電球や換気扇など他の用途には使用しないでください。*白熱灯も20 W ~ 200 Wの範囲内で使用できます。

安全上のご注意 必ずお守りください

警告

●調光器に対応していないLED電球・照明器具、蛍光灯（電球形含む）などは使用しない
対応していない負荷使用は、焼損や火災の原因になります。

●負荷容量を超えて使用しない
発熱するおそれがあり、焼損や火災の原因になります。

LED負荷	下記「LED負荷(LED照明器具およびLED電球)について」内の表を参照する	
白熱灯負荷	単独取付の場合	2接続・3接続取付の場合
	20 W ~ 200 W	20 W ~ 160 W

●曲がったり、傷ついたり、変色した電線は使用しない
発熱して火災の原因になります。

●結線するときは、電線を奥まで差し込む
差し込み不十分な場合、発熱するおそれがあり、焼損や火災の原因になります。



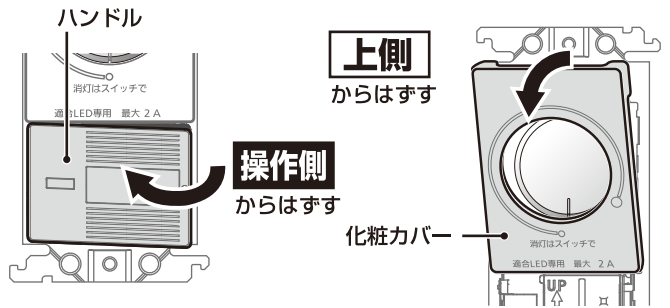
禁止



必ず守る

取り付け前に

取り付ける前に、本体よりハンドル(またはブランクチップ)と化粧カバーをはずしてください。



イラストはWTC57582W/F

*施工後、ハンドル表面の保護フィルムをはがしてください。

ご注意

●プレートを取り付けたままでハンドルをはずさないでください。
製品が破損する原因になります。

LED負荷(LED照明器具およびLED電球)について

右記当社製「調光可能型LED照明器具および調光器対応形LED電球」をご使用ください。

- 他社製のLED照明器具には、使用できない(調光ができない、ちらつきが発生する)ものがあります。
他社製のLED照明器具、LED電球との接続可否については、各照明器具メーカー、電球メーカーにご確認ください。
- 2016年6月以前に製造された起動方式: LUのLED照明器具は、つまみを急速に回したときちらつく場合がありますので、おすすめできません。

当社製 LED照明器具およびLED電球	接続台(灯)数	
	単独取付の場合	2接続・3接続取付の場合
調光可能型LED照明器具(位相制御式)	起動方式:LB 2 A÷(入力電流×1.2)	2接続・3接続取付の場合 1.6 A÷(入力電流×1.2)
	起動方式:LK 2 A÷(最大入力電流×1.2)*1	1.6 A÷(最大入力電流×1.2)*1
	起動方式:LU 2 A÷(最大入力電流)*1	1.6 A÷(最大入力電流)*1
調光可能型LEDフラットランプ ※2	起動方式:CB GX53	1灯~12灯 1灯~10灯
調光器対応形LED電球	E11/E17/E26口金	1灯~12灯
	E26口金ハイビーム	1灯~8灯

入力電流および最大入力電流の値は、照明器具のカタログなどでご確認ください。

*1：最大入力電流(2700 Kの入力電流)にて計算してください。
*2：照明器具の台数ではなく、LEDユニットの灯数をご確認ください。

施工後、照明がちらつく場合は、下限照度設定を行ってください ※照明器具を設置した状態で行ってください。

照明に下記のような現象が見られたとき、照明の明るさを調整してください。

- 症状**
- スイッチを押しても照明が点灯しない
 - 暗めにつまみを設定したとき、照明がちらつく
 - 複数の照明間で明るさが異なる

①ハンドルを押して、照明を点灯状態にする

② 調光スイッチC

つまみを最小位置に合わせる



調光スイッチB

矢印の方向にまわし、
緑ランプが消えた位置で止める



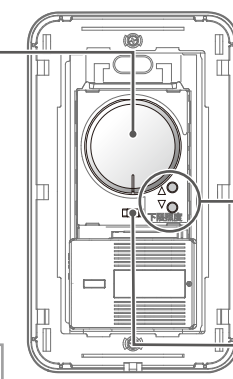
③ 下限照度設定ボタン▼側○ボタンの緑ランプが点滅するまで押し続ける

④ 下限照度設定ボタン▲側○ボタンを押して、
下限照度(照明が確実に点灯し始めるところ)を設定する

* 下限照度設定ボタンを押すと、点灯している照明の明るさが
現在設定中の下限照度の明るさになります。
* 右記の状態になるよう、調整してください。

1. 照明にちらつきがない
2. 消えている照明がない
3. 照明の明るさにバラツキがない

プレートと化粧カバーをはずした状態



下限照度設定ボタン

- ▲ ● ボタンを押し続けると照明が少しずつ明るくなります。
- ▼ ● ボタンを押し続けると照明が少しずつ暗くなります。



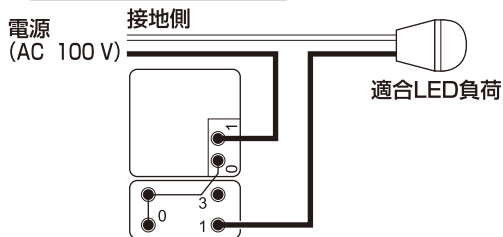
緑ランプ

下限照度設定ボタンで明るさ設定できる範囲をお知らせします。上限または下限になると緑ランプが点滅します。

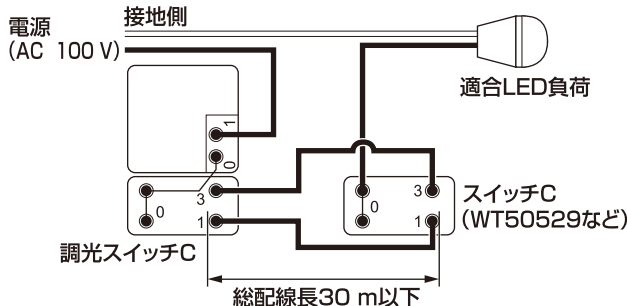
イラストはWTC57582W/F

調光スイッチC — 各スイッチは調光した明るさで照明を点灯/消灯できます。

1か所から操作する場合



2か所から操作する場合

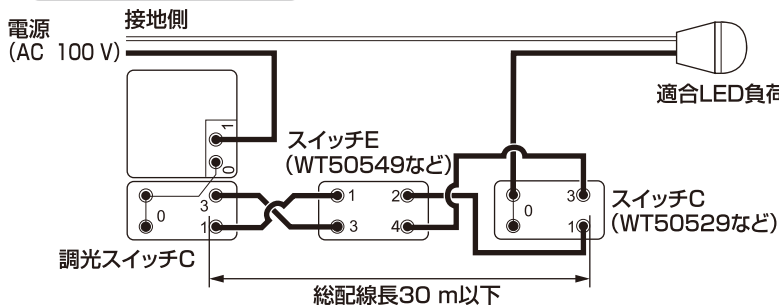


φ 1.6 φ 2 Cu(銅) 単線専用

12⁺²/₃ mm

内部回路図

3か所から操作する場合



ご注意

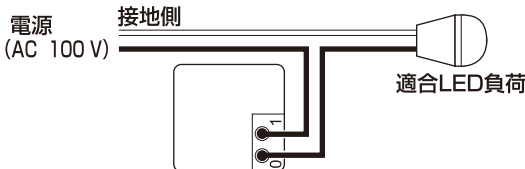
- 調光スイッチCと組み合わせて使用できる“ほたるスイッチ”は、2個までです。
- 3個以上組み合わせて使用する場合は、表示なしスイッチ (WT5002、WT50049など) をご使用ください。
- ※表示ランプの点灯が不安定になります。

調光スイッチB

φ 1.6 φ 2 Cu(銅) 単線専用

12⁺²/₃ mm

内部回路図



※ブランクチップを取りはずすと、コスモシリーズワイド2 1 スイッチ (WT50529など) が取り付けできます。

施工上のご注意

1. ストープ熱の当たる場所、暖房の吹出口などには取り付けしないでください。
2. 負荷または負荷配線を短絡させないでください。内部部品が劣化して使用できなくなります。
3. 線間絶縁抵抗測定やブレーカのトリップテストではこの製品をはずしてください。
※電線(電路)と大地間は取り付けたままできます。
4. 使用中、製品表面が温かくなったりしますが、異常ではありません。
5. 暗めの調光状態で表示ランプが点灯する場合がありますが異常ではありません。(調光スイッチCの場合)

LED照明器具やLED電球使用時のご注意 (故障ではありません)

- ・つまみが暗めの状態でスイッチを入れると、一瞬明るくなることがあります。(調光スイッチCの場合)
- ・停電復帰時に一瞬点灯する場合があります。
- ・LED照明器具やLED電球によっては、スイッチを入れても点灯するまで、時間がかかる場合があります。
- ・調光したときの明るさは、LED照明器具やLED電球によって異なります。
- ・つまみをゆっくり回して操作するとき、LED電球によってはスムーズに調光できない場合があります。
- ・つまみの最小位置(一番暗い位置)から調光するとき、LED照明器具やLED電球によっては、点灯するつまみの最小位置が変わります。その際は、下限照度設定ボタンで点灯位置を調整してください。
- ・暗めの調光状態でドライヤー、エアコン、電子レンジなどを使用されると、電圧低下などにより、消灯したり、明るさが変化したりします。

雑音について

調光スイッチは、雑音防止回路を内蔵していますが、ラジオの電波が弱い場合は、ラジオに雑音が入ることがあります。

対策

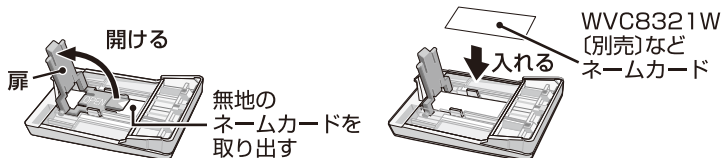
- ・電線管工事をする場合、調光スイッチへの配線とラジオやオーディオ機器の電源は別配管してください。
- ・VVF工事の場合は、配線間の距離を1 m以上離してください。

表示ランプの点灯状態について(調光スイッチC)



※製品の構造上、表示ランプは半面が点灯しているように見えますが、故障ではありません。

ネームカードの入れ方(調光スイッチC)



定格・仕様

定格電圧	AC 100 V
定格周波数	50 Hz / 60 Hz
調光範囲	(照度比) 約0% ~ 100% (白熱灯の場合) ※
下限照度設定範囲	(照度比) 約0% ~ 約40% (白熱灯の場合) ※
使用周囲温度	-10℃ ~ +40℃

※LED照明器具は、調光範囲や下限照度設定範囲が異なる場合があります。また、同じ調光レベルでも、LED照明器具の特性により、明るさは異なります。

施工後の安全点検

必ず行ってください。

- 配線は間違っていないか
- 電線は奥まで差し込まれているか